

「ダカール・ラリー2019」BFGoodrich が表彰台を独占 TOYOTA Gazoo Racing 初の総合優勝

「最も過酷なクロスカントリーラリー」といわれる「ダカール・ラリー2019」の4輪（AUTO/CAR）部門において総合優勝含む上位3チームがいずれもBFGoodrichタイヤを装着して表彰台を独占しました。レースはTOYOTA Gazoo Racing（TGRSA）のN. Al-Attiyah / M. Baumel組が初の総合優勝を獲得し、トヨタに同ラリー初制覇をもたらしました。2位にはX-Raid Team、3位にはPH-Sportという結果となりました。

BFGoodrichタイヤは2016年5年ぶりにダカール・ラリーに復帰してから公式タイヤサプライヤーとして参加車両へタイヤを供給し続けています。地球上最も複雑といわれる地形を舞台とし、2週間におよぶ長期間走破するこの過酷なラリーへのチャレンジは、ミシュランおよびBFGoodrichが世界中のレースに参加する意味と同様、極限の環境で得られるすべての技術的情報を新しいテクノロジーの開発や当社製品のたゆまぬ改善に活用し続けることを目的としています。

【ダカール・ラリー2019 4輪部門リザルト】

Result	Driver / Navigator	Team	Tire
1	N. Al-Attiyah / M. Baumel	TOYOTA Gazoo Racing (TGRSA)	BFGoodrich
2	N. Roma / A Haro Bravo	X-Raid Team (Mini)	BFGoodrich
3	S. Loeb / D. Elena	PH-Sport (Peugeot 3008 Dkr)	BFGoodrich



PRESS RELEASE



【BFGoodrich ホームページ】

www.bfgoodrichtires.co.jp/

公式画像は下記 URL よりダウンロードいただけます。

<https://www.facebook.com/pg/BFGoodrichEU/photos/>

BFGoodrich[®]
Tires